

名古屋市民芸術祭2021参加

MAKI SHIMOGAKI SOPRANO RECITAL 2021

10.2 (土)

14:00 開演 (13:30 開場)

ザコンサートホール

愛知県名古屋市中区栄二丁目2番5号 TEL052-204-1133
名古屋市営地下鉄「伏見」駅 4番出口より東へ徒歩2分

北川 美晃 / piano

音楽のかがやき

ウィーンわが夢の街
魔王
アヴェ・マリア
歌の翼に
愛のワルツ(メリーウイドーより)ほか

命のかがやき

荒城の月
浜辺の歌
月の沙漠
里の秋
長崎の鐘
ああモンテンルパの夜は更けて ほか

※曲目は変更される場合がございます。

全指定席

一般：5,000円 高校生：2,000円
中学生：1,500円 小学生：1,000円

※未就学児の入場はご遠慮願います

チケット取扱い

クレッシェンド企画

☎ 052-938-7011

インターネット予約

<http://maki-opera.com>

協賛： Menicon

協力：株式会社 晃菱

©FUKAYA Yoshinobu/auraY2

命と音楽のかがやきを歌う

下垣真希ソプラノリサイタル 2021



名古屋市民芸術祭2021参加 下垣真希ソプラノリサイタル2021



© 深谷義宣 / aura.Y2

下垣 真希 しもがき まき / ソプラノ

- ◇愛知県芸術文化選奨文化賞受賞(2008年)
- ◇マレーシア政府公認機関AEEFより文化貢献賞受賞(2019年)
- ◇ドイツ万博閉幕式でアジア代表として独唱。愛・地球博でもソロコンサートを開催
- ◇日本の美しさや命と平和の尊さを伝えるコンサートを国内外で開催

●愛知県立芸術大学卒業後、ロータリー国際財団の奨学生として、ケルン国立音楽大学に留学。ドイツ国家声楽教授資格を取得し、同大学卒業。冷戦時代からベルリンの壁崩壊までの歴史的激動期に、ドイツ国際ラジオ局でDJとして活躍。

●国内外のオーケストラと共演するほか、ひとりオペラ「女はすてき」を全国で公演。ドイツ万博閉幕式でアジア代表として独唱。愛・地球博でもソロコンサートを開催した。国内だけでなくヨーロッパやアジアでも日本の歌の魅力を伝えている。

●叔父を長崎の原爆で亡くしていることや、分断されたドイツ時代の体験もふまえ、命と平和の尊さを伝える平和のコンサートを全国で開催。「長崎の鐘」の原作者、永井隆博士の生誕100年には、長崎市平和会館で記念コンサートを公演する。

●愛知県芸術文化選奨文化賞(2008年)やマレーシア政府公認機関AEEFより日本人歌手として初めての文化貢献賞(2019年)など多くの賞を受賞。

●これまでに7枚のCDをリリース。2019年の英語の自叙伝に続き、2020年にはCD付の自叙伝「かけがえのない命と平和を歌う」を出版。

●現在は、コンサート活動のかたわら、名城大学大学院で多文化共生論、同大学でドイツ語の教鞭をとっている。公益財団法人愛知県教育・スポーツ振興財団評議員、公益財団法人梅ヶ枝中央きずな基金理事、鳥根県観光大使「遣島使」、下呂温泉ふるさと観光大使、CBCクラブ会員。

<https://maki-opera.com>



北川 美晃 きたがわ よしあき / ピアノ

- 東京音楽大学卒業、愛知県立芸術大学大学院修了。
- 主に伴奏ピアニストとして活躍。下垣真希(ソプラノ)、賈鵬芳(二胡)、曹雪晶(二胡)はじめ多くの演奏家の国内外でのリサイタル、コンサートなどでクラシックとポピュラーの両ジャンルを弾きこなすピアニストとして舞台上に立っている。またNHK文化センター名古屋教室での音楽講座や、絵本、朗読など音楽以外の分野との共演、企画なども行っている。
- 中部大学非常勤講師。

<https://kitagawayoshiaki.wixsite.com/piano>

自叙伝(特別編集CD付) 『下垣真希 30年の軌跡』

～かけがえのない命と平和を歌う～

『西ドイツ留学記』『ベルリンの壁崩壊物語』や、歌と語りで構成されたオリジナル作品『わが心の歌 長崎の鐘』の台本とCDが収録されています。

¥3,300(全7曲CD付・税込)

【お問い合わせ】 クレッシュェンド企画

☎ 052-938-7011 <https://maki-opera.com>



会場ご案内



ザコンサートホール

愛知県名古屋市中区栄二丁目2番5号
TEL052-204-1133
名古屋市営地下鉄「伏見」駅
4番出口より東へ徒歩2分

彼女の声には独特の説得力がある。殊にピロードのような温かい歌声は、聴衆の心を掴んで離さない。そして、下垣の名人芸的な語りによって、方向性を明確にしている。(中略)印象的だったのは、聴衆に寄り添うように優しく訴えかける下垣の歌声であり、彼女の姿が聖母のように見えた瞬間でもあった。この種のコンサートで、当夜のコンサートは、なかなか接することのできない高い完成度を持つものであった。(音楽の友)

有無を言わせぬ説得力があった。(音楽の友)

下垣真希は非凡な声の芸術を披露した。ベルカント唱法による彼女の温かい音色が、観衆に感動を与えたのは、長々と続いた熱狂的な拍手で明らかだった。(ドイツ・オストゼーツァイトゥング)

カリスマ的(ドイツ・ケルナーシュタットアンツァイガー)